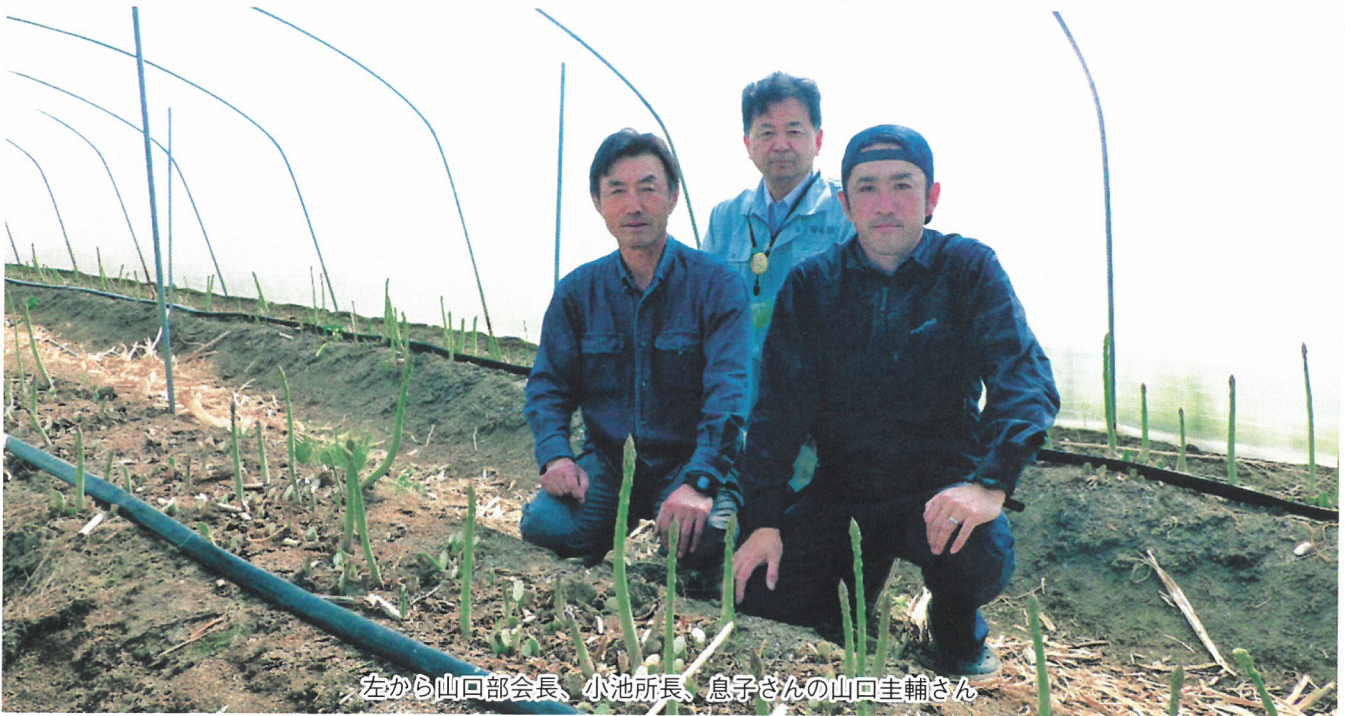


2020
6
No.157

喜多方普及だより



左から山口部会長、小池所長、息子さんの山口圭輔さん

～会津アスパラガスの産地拡大を目指して～

小池所長がJA会津よつばいいで地区グリーンアスパラガス部会長の株式会社ファーム・山口の山口比佐男さんを訪問して意見を交わしました。

(小池所長)

会津はアスパラガス産地として有名ですが、近年の産地の状況はいかがですか。

(山口部会長)

高齢化等により毎年廃作する生産者が一定数いますが、毎年2～3名程度の新たな生産者や後継者が栽培を始めています。新規生産者の確保のためには、定植1年目が無収益となる課題を解決できれば、更なる増加が見込めます。

(小池所長)

今年からいいで地区及び統一部会の部会長となりましたが、今後の産地発展に向けてどのようにお考えですか。

(山口部会長)

アスパラガスの栽培面積拡大に向けて動いていきたいと考えています。施設栽培は有効な作型ですが、導入費用が高いため、従来のハウスより費用が1/3の簡易ハウス（間口1.5間、パイプ径19mm）の導入を推進したいと考えています。また、アスパラガス栽培の魅力である「面積をこなせる」ことを生かすため、露地栽培でも十分収益が見込めることを証明し、最終的には単収1.5tを目指していききたいと思います。他にも、トロケ症（穂先の腐敗症）の発生要因の究明や、会津全域での研究会（青年部）の設立等も実践していききたいと思います。

(小池所長)

平成3年には、いいで地区だけで販売高9億円の産地でした。普及所も産地発展に向け支援しますので、ともに頑張りましょう！



1/3の費用で導入できる簡易ハウス

米の全量全袋検査がモニタリング検査 (抽出検査)に移行します

平成27年産米から通算5年間、基準値超過がないことから、令和2年産米より全量全袋検査から、旧市町村（昭和25年時点）単位のモニタリング検査（抽出検査）に移行します。

生産者の皆様におかれましては、旧市町村毎に出荷・販売の可否判断を行うため、検査結果が判明するまで、当該旧市町村産の米は無償譲渡も含めて出荷・販売しないようお願いいたします。

また、塩化カリの施用や稲わら等の施用による土づくり、異物の混入防止などの放射性物質対策を実施し、引き続き安全な米づくりに取り組んでいただきますようお願いいたします。

放射性物質対策のポイント

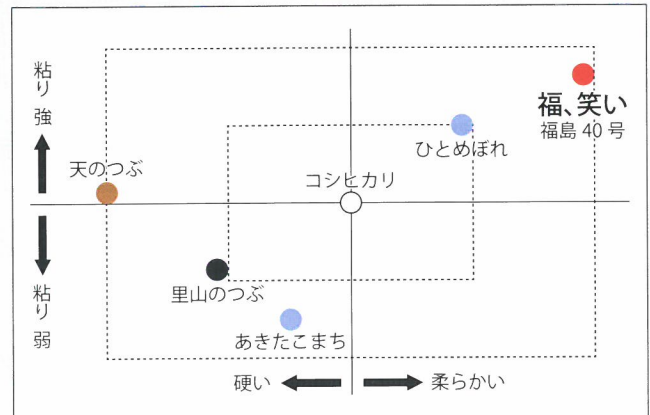
- 1 土壌分析に基づいた塩化カリの施用
- 2 稲わら・堆肥等の施用による土づくり
- 3 土砂・ゴミ等異物の混入防止
- 4 農業機械の清掃徹底による交差汚染防止

福島県オリジナル水稲新品種 「福、笑い」 先行栽培開始!!

「福、笑い」は、大粒で強い甘みと香りを持ち、柔らかめに炊き上がる特徴を持つ本県のトップブランドとなる品質・食味にこだわった新品種です。

「福、笑い」は本県産米全体のイメージと価格をけん引することが期待されています。栽培にあたっては、生産者登録制度を導入して、栽培基準や出荷基準に沿った品質・食味にこだわった生産を図ることにしています。

当普及所でも喜多方市に現地実証ほを設置し、令和3年の本格栽培開始に向けて先行栽培を開始しました。関係機関・団体と協力しながら、品質・食味に優れた「福、笑い」の生産を目指してまいります。



各品種の粘りと硬さのチャート図
(食味官能評価のデータ等から福島県が作成)

福島県オリジナル酒造好適米 「福乃香」 本格的に栽培を開始!!

「福乃香」は、「夢の香」に次ぐ本県の新しいオリジナル酒造好適米で、県産酒の「芳醇・淡麗・旨口」を追求した品種です。消費者や蔵元、生産者ら全ての人に「福」が訪れるようにとの願いが込められています。

酒造りで求められる心白が大きく、はっきりと発現しやすいという大きな特徴があり、他の酒造好適米に比べ、醸造すると雑味のないきれいな味で香り高い酒になることから、大吟醸酒や吟醸酒等の比較的贅沢な清酒用の米として幅広い普及を目指しています。

令和2年4月に「福乃香」を使用した新酒のお披露目イベントが予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響で開催見送りとなりました。新酒はすでに販売されていますので、ぜひ味わってみてください。

お知らせ

令和2年度もモニタリング検査に御協力をお願いします！

喜多方地域（喜多方市、北塩原村、西会津町）では、園芸品目のアスパラガスやキュウリ、チェリートマト等の野菜33品目と、リンゴ等の果実11品目を対象に、各市町村あたり1点以上の検査を実施します。

検査は、安全性を確認するために実施するもので、県内外へ喜多方地域産の農産物の安全性をアピールするためにも、モニタリング検査への御協力をお願いします。

なお、昨年度は園芸品目119点（野菜98点、果実21点）、穀類（米を除く）8点の合計127点の検査を実施し、すべて基準値（100 Bq/kg）以下でした。

米のモニタリング検査（抽出検査）については、進め方が決まり次第、お知らせします。

アグリカレッジ福島で様々な農業研修を行っています！

就農コース

- ・初級は、春と秋の2回開催し65歳未満の農業に関心のある方を対象。
- ・中級は、県内の就農希望者を対象とし、1年を通して研修を実施。

農産加工コース

- ・営業許可や食品表示、殺菌と包装、瓶詰・袋詰食品、加工所運営や優良加工経営者による事例紹介等の研修を年2回（春・秋）開催。

農業機械コース

- ・トラクターやけん引操作、刈払機、アーク溶接、農機整備、スマート農業等の研修を開催。

開催要領や受講願書はアグリカレッジ福島ホームページ（<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37207a/>）またはお近くの農林事務所・農業普及所にて配付しています。受講希望の場合は、受講願書に必要事項を記入のうえ、アグリカレッジ福島へ持参、郵送、FAX、メール等で直接申し込んでください。

見直そう！農業機械作業の安全対策

農作業事故を防ぐためには、農業者の皆さん自らが農業機械操作時の安全確認や日常点検を行うことはもとより、御家族や地域の方々の声かけも大切です。

農作業事故のなかで死亡事故が特に多く発生しているのは、乗用型トラクターの転落・転倒です。ヘルメットや安全靴などで防護を徹底することやマニュアルを整備することで事故をあらかじめ防止することが重要です。

忙しい日々が続きますが、作業の前に機械の点検を実施し、ゆとりをもった農作業を行ってください。

事故を防ぐための5つのポイント

- ①「一声かけ合い」の励行
- ②「日常点検」の確実な実施
- ③「ゆとりをもった作業」の実施
- ④「確実な運転操作」の実施
- ⑤「安全キャブ・フレームの装着」・「シートベルトの着用」の実施

ごあいさつ

皆様には、日頃より喜多方地域の農業・農村の振興に御尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。特に、風評払拭を目指し、米の全量全袋検査や農産物の緊急時環境放射線モニタリング検査等の安全・安心対策の実施にあたりましては、多大なる御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

特に、米の全量全袋検査につきましては、会津では本年産から、モニタリング検査（抽出検査）に移行することとなります。詳細につきましては、後日改めてお知らせいたします。

当普及所としましては、各課題に対応するため、「普及指導計画（5ヶ年計画）」に基づき、「ひとつづくり」、「ものづくり」、「地域づくり」の3つの視点から、引き続き関係機関・団体と連携して喜多方地域の農業・農村の振興に取り組みます。

4月には、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令され、5月には解除されましたが、困難な状況はしばらく続くと思われまます。農家経営の安定・発展のため、関係機関・団体と連携し、職員一丸となり頑張っまいますので、皆様方の一層の御理解と御協力をお願いいたします。

(所長 小池久之)

新・地域マネージャー着任

農地の円滑な集積をサポートするため、今年度より当普及所に、福島県農地中間管理機構である公益財団法人福島県農業振興公社の喜多方推進拠点地域マネージャーとして、鈴木光博氏が着任しました。「喜多方地域の皆さんのお力になれるよう頑張りますので、前任の山口マネージャー同様によろしく願ひします。」と笑顔で話してくださいました。



令和2年度 喜多方農業普及所スタッフ紹介



上段：今福(花き)、小椋(野菜)、佐々木(野菜)、長谷川(作物)、大竹(畜産)、渡部(作物)

下段：佐藤(果樹)、藤田(野菜)、長谷川経営支援課長、小池所長、皇次長、渡邊(作物)、佐藤(畜産)

令和2年度は経営支援課6名、地域農業推進課5名、計13名で頑張ります。なお、有機農業は、会津農林事務所農業振興普部の星輝幸が喜多方地域も担当します。今年度もどうぞよろしく願ひいたします。

※下線の職員は本年度に着任した者、()内は専門担当を示しています。

喜多方農業普及所では、新型コロナウイルス感染症対策に関する相談窓口を設置しています。

農業に関する経営相談や支援制度等のお問い合わせは下記まで願ひします。

喜多方農業普及所 電話0241-24-5741 (受付時間 8:30～17:15)

～内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所

住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3

電話 0241-24-5743、5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ

喜多方農業普及所

検索

